



こぎつねボックス

いまむらあしこ作

かまたのぶこ
鎌田暢子絵

ぶんけんしゅっぱん
文研出版

こぎつねのボックスは、なんでもやってみたがるおとこの子。みんながすることなら、なんでも、おなじようにやってみないと、きがすまないのです。でも、おてっだいをしてもしっぱいばかり。とうさんとかあさんは、やらなくていいといい、おねえちゃんは、「ボックスのは、おてっだいいじゃなくて、いたずらよ」といいます。おこったボックスは、いえでをすることにしました。

かえってこないボックスを、とうさんとかあさんとおねえちゃんはひっしでさがしまわりますが…。

